

ちょうかくしょうがいしゃ

聴覚障害者のための

ぼうさい

防災パンフレット



れい わ ねん がつ
令和4年3月

う じ し
宇治市

はじめに

さいがい はっせい じぶん み じぶん まも ちいき たす あ たいせつ
災害が発生したときは、「自分の身は自分で守る」、「地域で助け合う」ことが大切
です。このパンフレットは、さいがい はっせい ちょうかくしょうがい かた せいかく
に情報を得て自分で身を守り、周囲の方の手助けを得られるよう、日頃からの備
じょうほう え じぶん み まも しゅうい かた てだす え ひごろ そな
えや、さいがい はっせい ころがま
えや、災害が発生したときの心構えなどをまとめたものです。
ちょうかくしょうがいしゃ みなさまなら しえんしゃ みなさま ちいき みなさま ぼうさい
ぜひ、聴覚障害者の皆様並びに支援者の皆様、地域の皆様、それぞれが、防災
かんが かつよう
についてお考えいただくためのガイドラインとして、ご活用ください。

目次

ひごろ	1. 日頃のそなえ		
(1)	いえ あんぜん かくにん 家の安全を確認しよう	…	1
(2)	がいしゅつ じ じゅんび 外出時の準備	…	2
(3)	せいかく じょうほう え ほうほう 正確な情報を得る方法	…	3
(4)	じぶん じょうきょう まわ ひと つた ほうほう 自分の状況を周りの人に伝える方法	…	6
(5)	ちいき 地域におけるコミュニケーション	…	8
(6)	かぞく いちじしゅうごうばしょ ひなんしよ 家族の一時集合場所や避難所	…	9
(7)	も だ ひん びちくひん 持ち出し品・備蓄品	…	10
(8)	ひなんこうどうようしえんしゃめいぼ とうろく 避難行動要支援者名簿への登録	…	12
さいがい	2. 災害がおこったときに		
(1)	じしん じ こうどう 地震時の行動	…	13
(2)	ふうすいがい じ こうどう 風水害時の行動	…	16
(3)	コミュニケーションカードを準備しよう	…	20

1. 日頃のそなえ

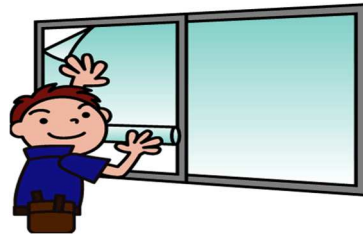
災害はいつやってくるかわかりません。日頃から災害に備えて様々な準備をしておきましょう。

(1) 家の安全を確認しよう

地震にそなえて・・・



家具の転倒防止
L字型金具等を使って壁などに家具を固定します。



窓ガラスのフィルムはり
ガラスが割れても飛び散らないようにするフィルムが、ホームセンターなどで販売されています

65歳以上で、本人及び世帯の構成員全員が市民税非課税である市民に対して、家具等転倒防止金具等購入費の助成制度があります。

お問い合わせは、宇治市健康長寿部長 寿生きがい課まで。

電話 0774-20-8712 FAX 0774-21-0406



耐震診断など住宅の安全点検
家屋の倒壊等により大きな被害が予想されます。このような被害を防ぐためにも、早めに危険か所がないかを確認し、耐震補強を行っておきましょう。

イラストは「地震...その時に備えて(財団法人消防科学総合センター)」より

木造住宅の耐震診断士派遣事業、耐震改修等助成事業の支援制度があります。

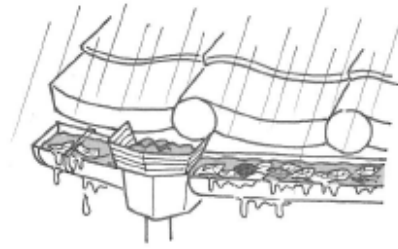
お問い合わせは、宇治市都市整備部建築指導課まで。

電話 0774-20-8794 FAX 0774-21-0409

ふうすいがい ごうう
風水害・豪雨にそなえて



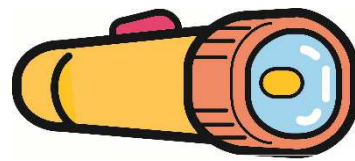
まど 窓ガラス、やねがわら 屋根瓦やトタン、アンテナの
あんぜんかくにん 安全確認



あま 雨どいがどしや 土砂や落ち葉などで詰まってい
ないかかくにん 確認



ベランダに、鉢植えなど落下や飛散の危険
のあるものは置かない



かいちゆうでんとう ようい
懐中電灯を用意する

がいしゅつじ じゅんび
(2) 外出時の準備



がいしゅつじ 外出時には、がいしゅつさき 外出先を家族に伝え居場所
がわかるようにしておこう



がいしゅつじ さいがい 外出時に災害にあった時の連絡方法や
待ち合わせ場所を家族で話し合おう



じょうほう にゅうしゅ 情報を入手するためのスマートフォン/
けいたいでんわ 携帯電話、さいがい 災害で動けなくなった時に自分
の位置を知らせる笛やブザーを身につけよう

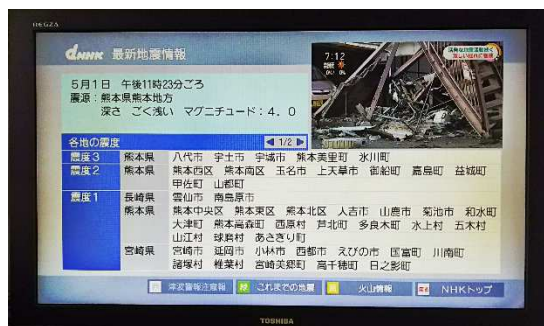
(3) 正確な情報を得る方法

災害が発生したとき、正確な情報を得る方法を確認しておきましょう。ご近所から情報を教えてもらえるような日頃からの関係づくりも大切です。

テレビ(データ放送)

テレビの「dボタン」で、地域の災害情報が得られます。

「dボタン」の操作方法を、日頃から確認しておきましょう。



京都府防災・防犯情報メール

気象情報や防災情報が、送信されます。(登録方法は、5ページ)

緊急速報メール(エリアメール)

申し込みは不要です。

緊急地震速報や、災害・避難情報を受信することができます。

スマートフォン/携帯電話の機種によっては、あらかじめエリアメール設定が必要な場合があります。



その他

- ラジオ 地域の情報は FMうじ放送 88.8MHz
- 防災アプリ など

うじし 宇治市ホームページ

URL <https://www.city.uji.kyoto.jp>



うじしこうしきライン 宇治市公式LINE



「防災」
ボタン
を押す

「宇治市公式LINE」から、防災、子育てやイベント、ごみの出し方など、宇治市の情報をお届けします。

災害が発生した時には、登録者全員に避難情報などをお届けします。

画面下の「防災」ボタンから、ハザードマップや便利な防災情報リンク集など、防災に関する情報を調べられます。

利用にはLINEアプリのインストールと宇治市公式LINEの友だち追加が必要です。

友だち追加にはこちらを読み取ってください



きょうとふぼうさい ぼうはんじょうほう とうろくほうほう 京都府防災・防犯情報メールの登録方法

そうしんさき
送信先アドレス

anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp



けいたいでんわ じょうき から そうしん
1. 携帯電話かスマートフォンから、上記アドレスに空メールを送信します。

とうろくあんない へんしん とど
2. 登録案内の返信メールが届きます。

「anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp」「oshirase@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp」から
あく きょか せってい へんしん ぼあい めいわく せってい
送られるメールを許可する設定にしてください。返信メールがこない場合、迷惑メール設定
かいじょ
を解除してください。

へんしん とうろくよう
3. 返信メールにある登録用URLをクリックします。

件名：
メールサービス本登録のご案内

本文：
京都府防災・防犯情報メール

メールサービスの仮登録が完了しました。
まだ登録は完了していませんので、以下のURLから一週間以内に
本登録を実施してください。

以下より登録手続きができない場合は、府で代行登録を行いますの
で
京都府危機管理部災害対策課までお電話下さい。
075-414-4479・5619（受付時間：平日9:00から17:00）

<https://raidan2.speecan.jp/register?aid=3&uid=11c359b52316ffc9f2158e9a1871d9aaeba3ae10>

(京都府から返信されるメール本文)

ちゅうい 注意

ちやくせつ とうろくよう にゅうりよく
直接、登録用URLを入力して

せいじょう てつづ おこな
も正常に手続きが行われません。

かなら へんしん とうろくよう
必ず返信メールにある登録用URL

てつづ
Lから手続きしてください。

りようきやく どうい とうろく じょうほう せんたく
4. 利用規約に同意のうえ、登録する情報を選択してください。

ユーザー情報登録

配信内容の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

○メールアドレス

xxxxxxxxxx@xxx.xxx.xxx

○配信情報 (複数選択可)

[必須]

- 注意報・警報
- 警報以上
- その他の気象情報
- 地震・津波情報
- 河川水位
- 雨量
- 防災情報
- 防犯・犯罪情報

○配信対象地域 (複数選択可)

[必須]

- 京都府全域
- 京都市北区
- 京都市上京区
- 京都市左京区
- 京都市中京区
- 京都市東山区
- 京都市下京区
- 京都市南区
- 京都市右京区
- 京都市伏見区
- 京都市山科区
- 京都市西京区
- 福知山市
- 舞鶴市
- 綾部市
- 宇治市

- 宇治市
- 宮津市
- 亀岡市
- 城陽市
- 向日市
- 長岡京市
- 京町殿町
- 伊根町
- 与謝野町

次へ

つぎ
次へを押した後、内容を確認して

まちが
間違いなければ登録を押してください

(4) 自分の状況を周りの人に伝える方法

災害が起こったとき、家族が全員一緒にいるとは限りません。

また、災害が起こったときは電話やメールなどが使えないことがありますので、2ページのように、笛やブザーを身につけておきましょう。

災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板、コミュニケーションカード等を利用することも家族全員で確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル(171)

被災地の方が、自宅の電話番号宛に安否情報(伝言)を音声録音(登録)し、全国からその音声を再生(確認)することができます。

操作手順

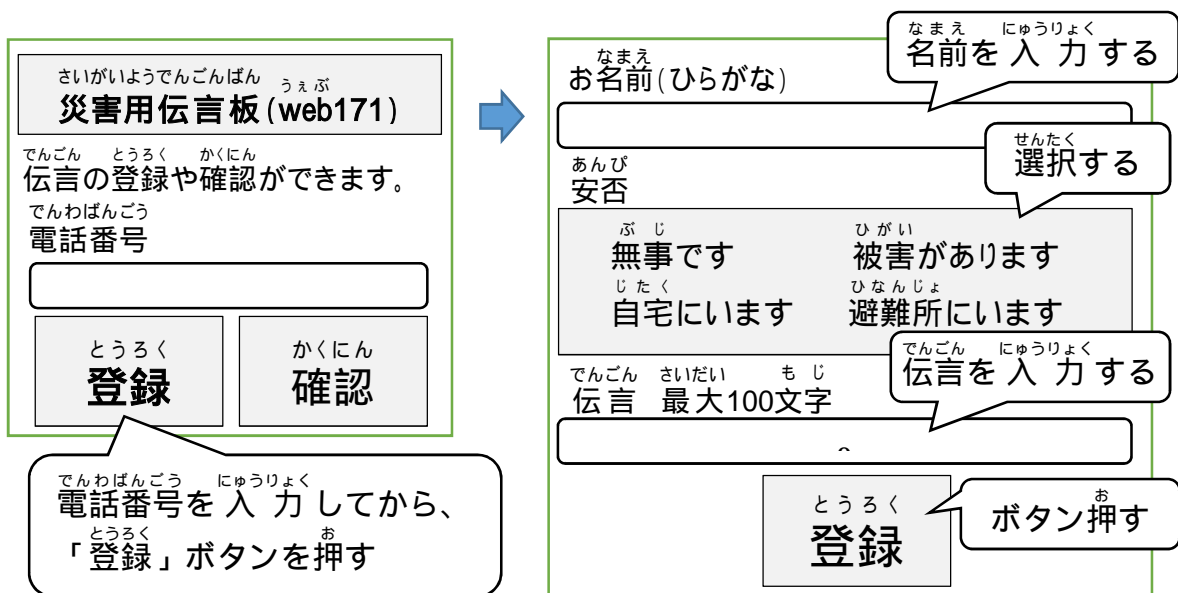
1. 171をダイヤルします。
2. ガイダンスに従って、録音の場合は「1」を、再生の場合は「2」をダイヤルします。(暗証番号をつけて録音・再生を行うこともできます。)
(伝言録音時間は、1伝言あたり30秒以内です。)
3. ガイダンスに従って、自宅(被災地)の電話番号、または連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルします。
4. 伝言を録音・再生することができます。



パソコン、スマートフォン、携帯電話等によりインターネット上で、被災地の方が伝言を文字によって登録し、固定電話、携帯電話番号をもとにして全国から伝言を確認できます。

でんごん とうろくほうほう 伝言の登録方法

1. パソコン、スマートフォン、携帯電話等から災害用伝言板にアクセスします。
2. 「災害用伝言板」の中の「登録」を選択します。
3. 現在の状態について「無事です。」等の選択肢から選び、任意で100文字以内のコメントを入力します。
4. 最後に「登録」を押して、伝言板への登録が完了となります。



でんごん かくにんほうほう 伝言の確認方法

1. 各携帯電話会社の災害用伝言板にアクセスします。
2. 「災害用伝言板」の中の「確認」を選択します。
3. 安否を確認したい方の携帯電話番号を入力し「検索」を押します。
4. 「伝言」の一覧が表示されますので、詳細を確認したい「伝言」を選択してください。

コミュニケーションカード

しょうさい
詳細は20, 21ページをご覧ください。

(5) 地域ちいきにおけるコミュニケーション

災害さいがいが起こったときは地域ちいきでの助け合いたすあが大切たいせつになります。

普段ふだんから地域ちいきでの付き合いつきあいを大切たいせつにし、いざというときに助け合える関係かんけいづくりにつとめておきましょう。



地域ちいきでの交流こうりゅうを深めましょう

地域ちいきの人たちと顔なじみになり、自分じぶんの障害しょうがいを理解りかいしてもらうなど、日頃ひごるから交流こうりゅうを深めおき、緊急時きんきゅうじに遠慮えんりよなく援助えんじょをしてもらえるような関係かんけいを作っておくことが大切たいせつです。

また、自主防災組織じしゅぼうさいそしきのリーダーや近隣きんりんの人などに、災害さいがいが発生はっせいした時には手助けたすしてもらえるよう、あらかじめ協力きょうりやくを依頼いらいしておきましょう。

さらに、障害者団体しょうがいしゃだんたいや、サークルなどに入り、情報交換じょうほうこうかんを図るのも良いでしょう。

防災訓練ぼうさいくんれんに参加さんかしましょう

地域ちいきで実施じっしされる防災訓練ぼうさいくんれんに積極的せっきよくてきに参加さんかしましょう。訓練くんれんの機会きかいを通して、近隣きんりんの人たちとのコミュニケーションを深め、自分じぶんの障害しょうがいについて理解りかいしてもらい、どのような手助けたすが必要ひつようなのかを、わかってもらえると、いざというときに役立やくたちます。



かぞく いちじしゅうごうばしょ ひなんしょ
(6) 家族の一時集合場所や避難所

さいがい お 起きたときの、かぞく しゅうごうばしょ じぜん き
災害が起こったときの、家族の集合場所を事前に決めて
おきましょう。

ひなんしょ うじし べんりちよう けいさい
避難所は、「宇治市くらしの便利帳」に掲載されています。



わ や いちじしゅうごうばしょ
我が家の一時集合場所

じしんじ ひなんしょ
地震時の避難所

すいがいじ ひなんしょ
水害時の避難所

ひなんしょ ちず
避難所の地図

ひなんしょ けいろ かくにん
避難所までの経路を確認しましょう

(7) 持ち出し品・備蓄品

「あつたら便利なもの」よりも「なくてはならないもの」を
かんが
考えましょう。



1次持ち出し品 (3日分を目安)

ひなん
避難するときにまず持ち出すもの。「持ち出し袋」を用意しましょう。確認したら

<p>きちょうひん 貴重品</p> <p>げんきん つうちょう ほけんしょう (現金、通帳、保険証など)</p> 	<p>ひじょうしょくひん 非常食品</p> <p>かん かんづめ いんりょうすい (乾パン、缶詰、飲料水など)</p> 	<p>いりょうひん じょうびやく 医療品・常備薬</p> <p>きずくすり (ばんそうこう、傷薬など)</p> 				
<p>いるい は もの 衣類・履き物</p> 	<p>かいちゅうでんとう 懐中電灯</p> 	<p>スマートフォン/ けいたいでんわ じゅうでんき 携帯電話・充電器</p> 				
<p>ワンセグテレビ</p> 	<p>かみ 紙・ペン・ホワイト ボード</p> 	<p>かかりつけ病院、 びょうめい くすり 病名、薬のメモ</p> <table border="1" data-bbox="1013 1467 1396 1713"> <tr> <td>おくすり手帳</td> <td>かかりつけ医 〇〇病</td> </tr> <tr> <td>薬</td> <td>院 病名 △△ 病 :</td> </tr> </table>	おくすり手帳	かかりつけ医 〇〇病	薬	院 病名 △△ 病 :
おくすり手帳	かかりつけ医 〇〇病					
薬	院 病名 △△ 病 :					
<p>しょうがいしゃてちょう 障害者手帳</p> 	<p>ヘルプカード</p> 	<p>ほちょうき よびでんち 補聴器の予備電池</p> 				



じも だ ひん びちくひん
2次持ち出し品・備蓄品 (7日分を目安)

さいがいふつきゅう じきゅう しゅうかんぶん びちく かくにん チェック
災害復旧まで自給できるように1週間分の備蓄をしましょう。 確認したら

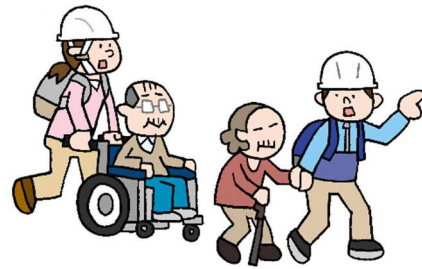


(8) 避難行動要支援者名簿への登録

災害が発生したときには、消防や行政機関等の機能が麻痺し、すぐに救助等に行けないことが考えられます。特に、家族の支援を受けられず、自力で安全な場所へ避難することが困難な方は、地域で孤立してしまうおそれがあります。

このような避難行動要支援者の方々に迅速に避難していただけるように、自主防災組織、町内会・自治会、民生・児童委員などの地域の方々に支援者となっていただき、災害が発生したときの安否確認や避難誘導等の支援活動に取り組んでいただく「災害時避難行動要支援者支援事業」があります。

この支援を受けるために、避難行動要支援者となりうる方については、避難行動要支援者名簿の登録をしましょう。



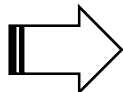
避難行動要支援者とは・・・

- 高齢者等

 - ・介護保険における要介護3～5の認定者のうち在宅の方
 - ・65歳以上で一人暮らしの方
 - ・65歳以上の方のみの世帯
- 障害者

 - ・身体障害者手帳1級・2級又は療育手帳Aの認定を受けた在宅の方
- その他

 - ・上記以外で自分で避難できない方
(聴覚障害により、情報を得にくいために避難できない方も含む)



避難行動要支援者名簿への登録に関するお問い合わせ

宇治市危機管理室

電話 : 0774-39-9421

ファックス : 0774-39-9422

Eメール : kikikanri@city.uji.kyoto.jp

2. 災害がおこったときに

(1) 地震時の行動 ~グラっときたらあわてず確実に!~

いえ なか
家の中にいるときに地震が起こったら・・・



じしんはっせい
地震発生

いのち まも
命を守る

- ・ 落ち着いて、自分の身を守る
- ・ 揺れが収まるまで、丈夫な机などの下で身の安全を確保する

ゆれがおさまったら
揺れが収まったら

かぞく まも
家族を守る

- ・ 家族の安全を確認
- ・ 持ち出し品を手元に用意する
- ・ 火元を確認・初期消火
- ・ 余震に注意
- ・ ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

はっせい ぶん ぶん
発生5分～10分

- ・ スマートフォン/携帯メールなど(3、4ページ)で情報を確認
- ・ 電気のブレーカーを切る
- ・ 家屋倒壊などの恐れがあれば避難する
- ・ ブロック塀には近寄らない

はっせい ぶん すうじかん
発生10分～数時間

- ・ 引き続き余震に注意
- ・ 壊れた家には入らない
- ・ 近所と協力して消火・救出活動
- ・ 災害情報・被害情報の収集

じょうきょう おう ひなんしよ
状況に応じて避難所へ



<p>していきんきゅうひなんばしよ 指定緊急避難場所</p>	<p>さいがい さいしょ かいせつ ひなんばしよ 災害時に最初に開設する避難場所 うじしりつしょうちゅうがっこう 31か所</p>
<p>していひなんしよ 指定避難所</p>	<p>さいがい ちようきか ひつよう おう かいせつ ひなんしよ 災害が長期化するなど、必要に応じて開設する避難所 うじしりつしょうちゅうがっこう たいいくかん こうみんかん ふりつこうこう みんかんしせつとう 宇治市立小中学校や体育館、公民館、府立高校や民間施設等 69か所</p>
<p>ふくしひなんしよ 福祉避難所</p>	<p>していひなんしよ ひなんご かいご とう こうれいしゃ しょうがい ひと ときべつ 指定避難所へ避難後、介護を要する高齢者や障害のある人など、特別に はいりよ しょう ひと たいしゅう さいがい しせつ じょうきょう おう かいせつ 配慮を要する人を対象に、災害や施設の状況に応じて開設 しょうがいふくししせつ こうれいしゃふくししせつ 障害福祉施設や高齢者福祉施設 20か所</p>

がいしゅつさき じしん お 外出先で地震が起こったら・・・

おくない
屋内（スーパーやデパート）では・・・

- 手荷物やかごなどで頭を保護してください。
- 丈夫な柱や壁際に身を寄せてください。
- あわてず、店員の指示に従って行動しましょう。
指示が聞こえない／理解できないときは、「コミュニケーションカード（20，21ページ）」や筆談メモなどを使って、人から伝えてもらいましょう。



おくがい
屋外では...

- 手荷物などで頭を保護し、ブロック塀や石塀、門柱や電線などから離れてください。
- ブロック塀や家屋、建物の倒壊に注意してください。
- 看板のガラスの落下などから身を守り、広場などの安全な場所へ避難してください。



でんしゃ ちかてつ しゃない
電車や地下鉄の車内では...

- 停車することがあるので、将棋倒しや網棚からの落下物に注意し、つり革や手すりにしっかりつかまってください。
- 座っている時は、足をふんばって上体を前かがみにし、手荷物などで頭を保護しましょう。
- 勝手に車外に出ると危険ですので、乗務員の指示に従って落ち着いて行動しましょう。
指示が聞こえない／理解できないときは、「コミュニケーションカード（20，21ページ）」や筆談メモなどを使って、人から伝えてもらいましょう。

くるま うんでん
車を運転しているときは...

- 急停車は危険ですので、ハザードランプを点灯し、徐々に速度を落とし、道路左側に寄せてエンジンを切ってください。
- 揺れがおさまるまでは車外には出ず、スマートフォン/携帯電話のメールやインターネット、ワンセグテレビなどで地震情報を確認しましょう。

かわべ ふきん
川辺や、がけ付近では...

- すみやかにその場から安全な場所へ避難してください。川辺にいる場合は、高台などに避難し、スマートフォン/携帯電話のメールやインターネット、ワンセグテレビなどで災害情報を確認しましょう。（洪水注意報や警報などが解除されるまでは、絶対に川辺やがけなどには近づかないでください）

しんどうかいきゅうひょう
震度階級表

かくしんどもじょうたいかんたん
各震度でどのような状態になるのかを簡単にまとめたものです

しんど 震度	じょうたい 状態
0	ひと ゆ かん 人は揺れを感じない。
1	おくない ひと いちぶ 屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。
2	おくない ひと おお ゆ かん でんとう つ さ ぶつ 屋内にいる人の多くが揺れを感じ、電灯などの吊り下げ物がわずかに揺れる。
3	おくない ひと 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。 たな しょつきるい おと た 棚にある食器類が、音を立てることがある。
4	かなりの恐怖感があり、吊り下げ物は大きく揺れ、 たな しょつきるい おと た すわ わる おきもの たお 棚にある食器類は音を立て、座りの悪い置物が倒れることがある。
5 弱	おお ひと み あんぜん まも 多くの人が、身の安全を守ろうとする。 すわ わる おきもの おお たお まど わ お 座りの悪い置物の多くが倒れ、窓ガラスが割れて落ちることがある。
5 強	ひじょう きょうふ かん 非常な恐怖を感じる。テレビが台から落ちることがある。 ほきょう 補強されていないブロック塀の多くが崩れる。 おお はいし たお 多くの墓石が倒れる。
6 弱	かなりの建物で、壁やタイルや窓ガラスが破損、落下する。 たいしんせい ひく もくぞうたてもの どうがい 耐震性の低い木造建物では倒壊することがある。 じ わ やまくず はっせい 地割れや山崩れが発生することがある。
6 強	多くの建物で、壁やタイルや窓ガラスが破損、落下する。 たいしんせい ひく てつきん けんぞうぶつ どうがい 耐震性の低い鉄筋コンクリート建造物では倒壊することがある。 じ わ やまくず はっせい 地割れや山崩れが発生することがある。
7	たいしんせい たか たてもの かたむ おお はい 耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。 おお じ わ じすべ やまくず はっせい ちけい か 大きな地割れ、地滑りや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

(2) 風水害時の行動 ~ 気象情報に注意しましょう ~

近年では大雨による被害が多く発生しています。最近の局地的な集中豪雨は突然やってきますので、注意が必要です。

集中豪雨はある程度の情報をつかむことができますので、気象情報や天候の変化に十分注意をし、日頃から災害に対する意識を高めておきましょう。

黒い雲が近づいてきて空が暗くなる

冷たい風が吹く



雷の音や光

1時間の雨量と想定される被害

携帯メールやテレビなどの情報(3, 4ページ)の予想雨量に注意し、災害を想定しよう

1時間の雨量	予報用語	想定される被害
10mm以上～20mm未満	やや強い雨	長く続くときは注意が必要
20mm以上～30mm未満	強い雨	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れ
30mm以上～50mm未満	激しい雨	山崩れやがけ崩れが起きやすくなる
50mm以上～80mm未満	激しい雨	マンホールから水が噴出・土石流が起こりやすい
80mm以上～	猛烈な雨	大規模な災害が発生するおそれが強く、嚴重な警戒が必要

風の強さと想定される被害

台風のときは、携帯メールやテレビなどの情報(3, 4ページ)で、風の強さも確認しよう

平均風速(毎秒)	予報用語	想定される被害
10 m 以上～15 m 未満	やや強い風	風に向かって歩きにくい
15 m 以上～20 m 未満	強い風	風に向かって歩くことができない
20 m 以上～25 m 未満	非常に強い風(暴風)	しっかりと身体を確保しないと転倒する
25 m 以上～30 m 未満		立ってられない・樹木が倒れる・屋外での行動は危険
30 m 以上～	猛烈な風	屋根が飛び、木造住宅の全壊がはじまる

どせきりゅうさいがい
土石流災害

どせきりゅう

土石流とは・・・

たに しゃめん た つち いし すな おおあめ みず
谷や斜面に溜まった土・石・砂などが大雨による水とともに
いっき なが だ げんしょう はや はかいりょく おお
一気に流れ出す現象。スピードが速く、破壊力も大きいた
め、こうはんい おお ひがい 広範囲に大きな被害が出ます。

<こんな時は注意>

- やま な 山鳴りがする
- かわ なが にご りゅうぼく ま 川の流が濁り流木が混じりはじめる
- あめ ふ つづ かわ すいい さ 雨が降り続けているのに川の水位が下がる



じすべりさいがい
地すべり災害

じ

地すべりとは・・・

ひかくてき しゃめん ちちゅう ねんどそう
比較的ゆるやかな斜面で地中の粘土層などがゆっくり
うご だ げんしょう いちど こうはんい はっせい じゅうたく どうろ
動き出す現象。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路
などおお ひがいに大きな被害がでます。

<こんな時は注意>

- さわ いど みず にご 沢や井戸の水が濁る
- じめん わ 地面にひび割れができる
- しゃめん みず だ 斜面から水がふき出す
- いえ へき きれつ はい 家やよう壁に亀裂が入る
- いえ へき じゅもく でんちゅう かたむ 家やよう壁、樹木や電柱が傾く



くず さいがい
がけ崩れ災害

くず

がけ崩れとは・・・

ちちゅう こ うすい やわ どしゃ しゃめん とつぜん
地中にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然
くず お げんしょう いっしゅん くず お に おく
崩れ落ちる現象。一瞬のうちに崩れ落ちるので逃げ遅れな
どで被害ひがい おおが大きくなります。

<こんな時は注意>

- わ め み がけに割れ目が見える
- みず で がけから水がふき出ている
- こいし お がけから小石がパラパラと落ちてくる
- き ね き おと がけから木の根が切れる音がする



どしゃさいがいとくべつけいはいくいきない じゅうたくなど ほしよじぎょう じっし
土砂災害特別警戒区域内にある住宅等への補助事業を実施しています。

お問い合わせは、宇治市危機管理室まで。

電話 0774-39-9421 FAX 0774-39-9422

ひなんじょうほう はつれい
避難情報が発令されたら...

けいかい 警戒レベル	ひなんじょうほうとう 避難情報等	
5	<p>きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保</p> <p>さいがいはつせいまた せつぱく < 災害発生又は切迫 ></p> <p>いのち きけん ただち あんぜんかくほ 命の危険 直ちに安全確保!</p> <p>けいかい 警戒レベル5は、すでに安全は避難ができ ず命が危険な状況です。警戒レベル5の はつれい 発令を待ってはいけません。</p>	
<p>けいかい かなら ひなん 警戒レベル4までに必ず避難</p>		
4	<p>ひなんしじ 避難指示</p> <p>さいがい たか < 災害のおそれ高い ></p> <p>きけん ばしょ ぜんいんひなん 危険な場所から全員避難しましょう。</p>	
3	<p>こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難</p> <p>さいがい < 災害のおそれあり ></p> <p>きけん ばしょ こうれいしゃとう ひなん 危険な場所から高齢者等は避難</p> <p>ひなん じかん こうれいしゃ しょうがい 避難に時間のかかる高齢者や障害のある 人は警戒レベル3で避難しましょう。</p>	
2	<p>おおあめ こうずい たかしおちゅういほう 大雨・洪水・高潮注意報</p> <p>きしやうちやう (気象庁)</p> <p>きしやうじやうきやうあつか < 気象状況悪化 ></p> <p>みづか ひなんこうどう かくにん 自らの避難行動を確認しましょう。</p>	
1	<p>そうきちゅういじょうほう 早期注意情報 (気象庁)</p> <p>こんごきしやうじやうきやうあつか < 今後気象状況悪化のおそれ ></p> <p>さいがい こころがま たか 災害への心構えを高める。</p>	

ひなん ちゅういてん
避難するときの注意点



うご 動きやすく あんぜん 安全な ぶくそう 服装で

ヘルメットなどで頭を保護し、最小限の肌着等の着替えや防寒具・雨具を持ち、靴は運動靴をはきましょう。裸足や長靴は危険ですので、避けましょう。

はや 早めの こうどう 行動を

避難行動に時間がかかる人は、特に早めの行動を心がけましょう。

あしもと 足元に ちゅうい 注意する

水面下にマンホールや側溝があり危険な場所があります。長い棒などを杖がわりにして確認しながら歩きましょう



たんどくこうどう 単独行動はしない

避難するときは、はぐれないようにロープなどを使って、集団で避難しましょう。

かんせんしょう たいさく
感染症への対策



感染症対策
へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前には、爪は短く切っておきましょう。時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をゆわいた後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間の間を念入りこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやるう

- マスクを着用する (口・鼻を覆う)
 - ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
 - 袖で口・鼻を覆う
- 何もせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
 - ゴムひもを耳にかける
 - 隙間がないよう鼻まで覆う
- 咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

詳しい情報はこちら

厚労省

検索



(3) コミュニケーションカードを準備しよう

災害時は、誰もが被災者になりうるため、すぐに手話通訳者や要約筆記者が支援に入れるとは限りません。また、外出先で災害が発生した場合、全く知らない周囲の人に助けを求めなくてはならない状況も起こる可能性があります。そんなとき、指さし等で簡単に会話ができるカードを持っておくといざというときに役立ちます。

さいがい お ちよくご
災害が起こった直後

コミュニケーションカード

このページを参考に、ご自分でカードを作りましょう。

このページをそのまま使っても構いません。

わたし みみ	き	き
私は耳が	聞こえません	聞こえにくいです
わたし	はな	み
私は	話せません	見えません

わたし ひ なんしょ ゆうどう
私を避難所に誘導してください。

きゅうきゅうしゃ よ
救急車を呼んでください
けが びょうき _____ をしています。

ひつだん ねが
筆談でお願いします。

かみ か
紙 ホワイトボード に書いてください。

さいがい じょうほう
災害の情報を教えてください。

コミュニケーションカード

このページを参考に、ご自分でカードを作りましょう。
このページをそのまま使っても構いません。

わたし ^{みみ} 私 は耳が ^き 聞こえません ^き 聞こえにくいです
わたし ^{はな} 私 は ^{はな} 話せません ^み 見えません

^{ひなんしよ}
この避難所に

^{しゅわつうやく}
手話通訳

^{ようやくひっき}
要約筆記

^{もう} ^て ^{ひと}
盲ろう手びきができる人はいますか？

^{ひつだん} ^{ねが}
筆談でお願いします。

^{かみ} ^紙 ^か ホワイトボード に書いてください。

^{さいがい} ^{じょうほう}
災害の情報を教えてください。

^{ひなんしよ} ^{はいきゅう}
この避難所では、配給はありますか？

^た ^{もの} ^の ^{もの}
食べ物・飲み物

^{じかん} 時間： ^{ごぜん} 午前・^{ごご} 午後 _____ ^じ 時 _____ ^{ぶん} 分 ~

^{ばしょ} 場所： _____

^{もうふ} ^{いるい}
毛布・衣類など

^{じかん} 時間： ^{ごぜん} 午前・^{ごご} 午後 _____ ^じ 時 _____ ^{ぶん} 分 ~

^{ばしょ} 場所： _____

わたし ^{ひつよう}
私は _____ が必要です。

^{ひなんしよ}
この避難所では _____ は、どこにありますか。

ちょうかくしょうがいしゃ ぼうさい
聴覚障害者のための防災パンフレット

れいわ ねん がつ
令和4年3月

はっこう うじしふくし ぶしょうがいふくしか
発行 宇治市福祉こども部障害福祉課

〒611-8501 うじしうじびわ ばんち
宇治市宇治琵琶33番地

でんわ
電話 0774-22-3141(代)

ファックス 0774-22-7117